I 学校教育

- 1. 学校教育課
- 2. 健やか輝き支援室
- 3. 保健給食課
- 4. 学校給食センター・単独調理校
- 5. 教育センター・視聴覚センター



1.学校教育課 TEL 04-2998-9238 FAX 04-2998-9167

介利工作度事業実績

(1) 確かな学力の育成

「学び創造アクティブプラン」学力向上推進事業

▶ 学校・家庭・地域が一体となり、「学力向上に向けた3つの目標」を踏まえた取り組みを推進し、 地域総がかりで児童生徒の学ぶ力の向上を図りました。

学校では、学校アクティブ研究と学校クリエイト研究に取り組みました。学校アクティブ研究は、小・中学校が連携を意識し、各中学校区でローテーションを組み、3年間ですべての小・中学校が学校アクティブ研究委託校として、学力向上を目指した研究を進めてきました。学校クリエイト研究は、所沢市の教育をリードする先進的な研究として、学校が自ら応募し、教育委員会が選考し委託する研究です。どちらの研究も、研究成果を「研究委託校研究発表会」で報告しました。

【令和元年度(3年次)】

【学校アクティブ研究委託校】

所沢小学校北秋津小学校並木小学校和田小学校中富小学校山口小学校三ケ島小学校若狭小学校向陽中学校美原中学校東中学校柳瀬中学校小手指中学校山口中学校北野中学校

【学校クリエイト研究委託校】

清進小学校 松井小学校 西富小学校 三ケ島小学校 三ケ島中学校

令和 2 年度からは 〈学び創造アクティブプラン〉の基本理念を継承し、更なる事業の発展・深化をめざして、「学校・家庭・地域が一体となった取組」を一層推進するため、名称を「 学力向上推進事業〈学び創造アクティブPLUS〉 」と 改め実施します。この「PLUS」には、「さらに・前向きに」という意味を込めました。本事業において「大切にしたいこと」を3つの柱として設定しました。

- (1)児童生徒の『必要感・達成感』を大切にします
- (2)『自己肯定感』を高めます
- (3)『未来を切り拓く力』を育成します

学習支援員配置事業

▶ 全小・中学校に47名を配置し、少人数指導など個に応じた指導・支援を行いました。

学力向上支援講師配置事業

▶ 教員免許状をもつ講師を市内小・中学校に 12 名配置し、「確かな学力」をはぐくむ授業の充実を 図りました。

確かな学力定着事業

- ▶ 全国学力・学習状況調査、埼玉県学力・学習状況調査等に係る効果の検証・分析により、指導への反映を行いました。
- ▶ 「学びノート」(国語、算数・数学)を作成・配布し、授業や家庭において活用するとともに、 外部アドバイザーによる助言を踏まえ、次年度用の内容の見直しを行いました。

(2) 伝統・文化の尊重とグローバル化に対応した教育の推進

中学生海外文化交流派遣事業

▶ 令和元年 7 月 24 日 ~ 29 日 (6 日間)参加生徒 15 名 訪問地:オーストラリア (メルボルン・カイントン) 市立中学校代表生徒が、ファームステイを通して現地の方との交流や動物の世話などを体験しました。

(3) キャリア教育の推進

中学生社会体験チャレンジ事業

▶ 中学生が近隣の事業所において 2~3 日の職場体験を行い、生徒が自らの生き方、自分を生かす 進路について考え、職業観や勤労観を養いました。

(4) 特別支援教育の推進

特別支援教育の充実

- 各種研修会の実施
 - ・所沢市特別支援学級及び通級指導教室設置校連絡協議会研修会
 - · 通級指導教室専門家診断研修会
 - ・専門性を高める研修会
 - ・指導の充実を図る研修会
- ▶ 特別支援学校在籍児童生徒の市立小・中学校での支援籍学習の実施 55 名
- ▶ 特別支援教育専門家チーム委員会による児童生徒、家庭、学校への支援

実績:9回開催。7つのケースに対応しました。

成果:巡回による行動観察と協議により、学校への支援を実施しました。

- ▶ 各学校において「個別の指導計画」「個別の教育支援計画」を作成し、個に応じた指導を実践しました。
- ▶ 教育課程への指導・助言を行い、教育内容の充実を図りました。

特別支援教育支援員等配置事業

- ▶ 特別支援教育支援員・心身障害児介助員への研修会を実施 3回
- ▶ 全小・中学校に特別支援教育支援員 50 名を配置し、通常の学級に在籍する教育上特別な支援が 必要な児童生徒の学校生活や学習活動の支援を行いました。
- ▶ 特別支援学級設置校に心身障害児介助員 54 名を配置し、特別支援学級に在籍している児童生徒の学校生活上の支援を行いました。

(5) 環境教育の推進

地球にやさしい学校づくり推進事業

▶ 全小・中学校が主体的に、省エネ運動、自然環境保全、資源循環等の取り組みを実施しました。

(6) 読書活動の推進

学校司書配置事業(小・中学校)

- ▶ 学校司書を新たに2名、小学校4校へ配置し、読書環境の充実、読書活動の推進を図りました。
- ▶ 学校司書の研修会を年間3回実施し、学校図書館教育の充実を図りました。

(7) 相談体制の充実

スクールカウンセラー学校派遣事業 <最重点事業>

- ▶ 市独自にスクールカウンセラー4 名を任用し、各学校に出向き、直接学校において相談業務を行いました。
- ▶ 教員や県費スクールカウンセラー、心のふれあい相談員等と連携し、児童生徒と積極的に関わり ながら支援を行うことで、子どもの発する SOS を的確に受け止め、問題の未然防止、早期発見、早 期対応を図りました。
- ▶ 児童生徒・保護者・教職員からの相談件数 3,672件

就学相談事業

- ▶ 所沢市就学支援委員会の開催 63回
- ▶ 就学に関する面談・観察 503回
- ▶ 障害児の就学支援を専門とする就学支援相談員の配置 3名

(8) 人権教育の推進

学校人権教育啓発資料発行事業

▶ 各校から人権に関する作文・標語を募集し、人権文集(第 28 集)「ともだち」にまとめ、1,500 部を配布・活用しました。

(9) 放課後の居場所づくり

放課後支援事業

▶ 児童の放課後の安全・安心な居場所として、小学校施設を利用した「ほうかごところ」を 10 校で実施しました。

(10) 教師力・組織力の向上

学校支援訪問事業

▶ 23 校 1 園を訪問し、教育課程等の指導・助言を行うとともに、「学び創造アクティブプラン」で 示した基本理念・行動方針に基づいた指導を行いました。

学校法律相談事業

▶ 様々な問題の解決にあたり、学校が教育問題に詳しい弁護士に直接相談し、法的側面からの助言を得ることで早期の解決につながりました。

(11) 特色ある学校づくりの推進

特色ある学校づくり支援事業

- ▶ 地域や学校の特性を生かした創意工夫ある教育課程を編成し、実施しました。
- ▶ 学校教育目標の具現化についての指導・助言を行いました。
- ▶ 「総合的な学習の時間」の充実を図り、学校の特色を打ち出しました。
- ▶ 郷土の資源を生かした昔遊びや農業体験など、体験活動の充実を図りました。
- ▶ クラブ活動・部活動の適切な運営と中学校部活動外部指導員を活用しました。

令和元年度 特色ある学校・園づくり宣言文一覧

【小学校】

学 校 名	特 色 あ る 学 校・園 づ く り 宣 言
所 沢 小	本校は、家庭・地域・教職員が一丸となって、温かい心を自ら育み、より賢く、よ
יני און וה	り逞しくあろうとする児童を育成します。
	「やさしさと笑顔にあふれ、共に学び合い、力を発揮する学校」の創造
南小	豊かな心とたくましく生きる力をはぐくみ、
	主体的に行動できる子の育成を目指します。
	地域とあゆむ トンボのふるさと 北秋津小
北秋津小	学校・家庭・地域が一体となって「笑顔と挨拶、美しい歌声が響く学校」を創りま
1 I	す。
荒幡小	元気・やさしさ・笑顔・そして夢いっぱいの荒幡小学校を地域とともに創ります。
北 小	児童ひとりひとりを大切にし、誰もがわかる・できる教育を推進し、地域と共に誇
	れる学校づくり
清 進 小	「教職員も子供も「笑顔で明るく」生き生きとしている学校」を目指します。
	保護者・地域と連携して地域ぐるみで子供を育てます。
明 峰 小	すべての教育活動は子どもたちのために「学校・保護者・地域で子供達を育てる学
	校づくり」を推進します。 本校は、「子どもが伸びて、地域が栄える学校」をめざし、家庭・地域との協育で
伸 栄 小	子どもが育つ学校づくりを推進します。
美原 小	「生き生きと学び高め合う美しい学校づくり」を推進します。
並木小	「保護者・地域と共に、徳育・知育・体育の推進に努め、安全安心な学校づくり」
	本校は、「家庭・地域と共に、人との絆を大切にし、自助・共助の力を育て、次代
中央小	を担う子供たちの誇り高く『生き抜く力』を育成する教育」を推進します。
	「ふるさとにします みんなの学校 松井」
	~ 笑顔があふれ 花が咲き 歌声ひびく 松井小~
松井小	汗を流して、たくさん学んで、たくさん遊んだところが、子どもにとって「ふる
	さと」になります。PTA、学校後援会、学校開放委員会と連携して、子どもの「ふ
	るさと」になるよう、学校づくりを進めます。
若 松 小	地域とともに歩む学校づくりを推進します。
安 松 小	地域とともに歩み、自信と誇りある「ふるさと」の学校づくりを推進します。
和田小	「わかる喜び・できる喜び、豊かなふれあいとぬくもりがあり、教室での居場所が
лн ги лу	ある」どの子にとっても、明日も来たくなる和田小学校を目指します。
牛 沼 小	学校、保護者、地域の連携を深め元気で明るい学校を目指します!
יי איי יי	「家庭でしつけ、学校で教え、地域で育てる」

	地域に根ざし、やさしさと笑顔、意欲にあふれる学校を目指します。
	共通理解・相互理解・協働で一丸となる学校
	きれいで豊かな学習環境に囲まれた学校
	児童のささやきに耳を傾ける学校
柳瀬小	協力し進んで学習する学校
	豊かな人間関係を育む学校
	笑顔であいさつができる学校
	心を一つに感動できる体験を創造する学校
	保護者や地域をパートナーと考える学校
東所沢小	「地域に根ざした生き生きとした学校づくり」を目指します。
÷	朝の読書や学習と、地域に根ざした体験活動を重視し、心豊かな児童の育成を目指
富岡小	します。
	「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」「たくましい子」を育成し、子どもたちに「夢
西富小	と希望」を育み、保護者・地域から信頼される学校を目指します。
	明るくさわやかに、全ての対応を丁寧にする学校
中富小	子ども一人一人の心の中に「ふるさと中富」が育つ学校
	保護者・地域と一体となって
小手指小	豊かな心で学び続ける児童を育てます。
	「丘の学び舎上新井」 元気いっぱいでさわやかな学校です!
	汗をいっぱいかいて体を動かす子どものいる学校
	話をいっぱい聞き集中して学ぶ子どものいる学校
	品をいうはい国と未介して子が、ことのいる子校
	基礎的 基本的な学習を大切にし、確かな学力をつけます。
上新井小	ほうさく村ふれあい自然体験農場などの体験活動を通して、豊かな心と自主的・
	実践的な態度を育てます。
	外遊びの奨励と思いっきり汗をかく体育授業の実践を通して、健やかな体を育て
	が近いの突励とぶいうさりがをがく体育技業の実践を通じて、健Pがな体を育て ます。
	保護者・地域とともに開かれた上新井小学校をつくります。
北野小	き:きれいな学校 た:たのしい学校 の:のびゆく学校 を実現します。
√0 ₹ĵ, ⟨ĵ,	
北 中 小	豊かな日然を地域を体験の得をして、「学典しっぱし、心しっぱし、悪いっぱし、」
ላቦ ጥ ህነ	豊かな自然と地域を体験の場として、「笑顔いっぱい、花いっぱい、夢いっぱい」
	の学校づくりを推進します。
山口小	の学校づくりを推進します。 地域の心のふるさと山口小をつくります。
山口小泉 小	の学校づくりを推進します。 地域の心のふるさと山口小をつくります。 地域の香りを大切にし、地域とともにある「特色ある学校づくり」を推進します
山口小	の学校づくりを推進します。 地域の心のふるさと山口小をつくります。 地域の香りを大切にし、地域とともにある「特色ある学校づくり」を推進します 地域・保護者・学校応援団と連携し、人と人との関わりを深めます。
山口小泉 小	の学校づくりを推進します。 地域の心のふるさと山口小をつくります。 地域の香りを大切にし、地域とともにある「特色ある学校づくり」を推進します 地域・保護者・学校応援団と連携し、人と人との関わりを深めます。 わかる授業を展開し、全教育活動を通して、児童の生きる力を育成します。
山口小泉 小	の学校づくりを推進します。 地域の心のふるさと山口小をつくります。 地域の香りを大切にし、地域とともにある「特色ある学校づくり」を推進します 地域・保護者・学校応援団と連携し、人と人との関わりを深めます。 わかる授業を展開し、全教育活動を通して、児童の生きる力を育成します。 本校は家庭・地域の教育力を生かし、感動体験を伴った教育活動を展開し、子ども
山口小泉 小椿峰小	の学校づくりを推進します。 地域の心のふるさと山口小をつくります。 地域の香りを大切にし、地域とともにある「特色ある学校づくり」を推進します 地域・保護者・学校応援団と連携し、人と人との関わりを深めます。 わかる授業を展開し、全教育活動を通して、児童の生きる力を育成します。 本校は家庭・地域の教育力を生かし、感動体験を伴った教育活動を展開し、子ども たち一人一人のよさを伸ばし、自己有用感を育てる学校づくりを推進します。
山口小泉 小椿峰小	の学校づくりを推進します。 地域の心のふるさと山口小をつくります。 地域の香りを大切にし、地域とともにある「特色ある学校づくり」を推進します 地域・保護者・学校応援団と連携し、人と人との関わりを深めます。 わかる授業を展開し、全教育活動を通して、児童の生きる力を育成します。 本校は家庭・地域の教育力を生かし、感動体験を伴った教育活動を展開し、子どもたち一人一人のよさを伸ばし、自己有用感を育てる学校づくりを推進します。 「一人一人が主人公」
山口小 泉 小 椿峰小 三ケ島小	の学校づくりを推進します。 地域の心のふるさと山口小をつくります。 地域の香りを大切にし、地域とともにある「特色ある学校づくり」を推進します 地域・保護者・学校応援団と連携し、人と人との関わりを深めます。 わかる授業を展開し、全教育活動を通して、児童の生きる力を育成します。 本校は家庭・地域の教育力を生かし、感動体験を伴った教育活動を展開し、子どもたち一人一人のよさを伸ばし、自己有用感を育てる学校づくりを推進します。 「一人一人が主人公」 豊かな心とやる気・自信を育む 若狭小学校
山口小 泉 小 椿峰小 三ケ島小	の学校づくりを推進します。 地域の心のふるさと山口小をつくります。 地域の香りを大切にし、地域とともにある「特色ある学校づくり」を推進します 地域・保護者・学校応援団と連携し、人と人との関わりを深めます。 わかる授業を展開し、全教育活動を通して、児童の生きる力を育成します。 本校は家庭・地域の教育力を生かし、感動体験を伴った教育活動を展開し、子どもたち一人一人のよさを伸ばし、自己有用感を育てる学校づくりを推進します。 「一人一人が主人公」 豊かな心とやる気・自信を育む 若狭小学校 元気いっぱい・やさしさいっぱい・笑顔いっぱい
山 口 小 泉 小 椿 峰 小 三ケ島小 若 狭 小	の学校づくりを推進します。 地域の心のふるさと山口小をつくります。 地域の香りを大切にし、地域とともにある「特色ある学校づくり」を推進します 地域・保護者・学校応援団と連携し、人と人との関わりを深めます。 わかる授業を展開し、全教育活動を通して、児童の生きる力を育成します。 本校は家庭・地域の教育力を生かし、感動体験を伴った教育活動を展開し、子どもたち一人一人のよさを伸ばし、自己有用感を育てる学校づくりを推進します。 「一人一人が主人公」 豊かな心とやる気・自信を育む 若狭小学校 元気いっぱい・やさしさいっぱい・笑顔いっぱい そして夢いっぱいの林小学校を目指します。
山 口 小 泉 小 椿 峰 小 三ケ島小 若 狭 小	の学校づくりを推進します。 地域の心のふるさと山口小をつくります。 地域の香りを大切にし、地域とともにある「特色ある学校づくり」を推進します 地域・保護者・学校応援団と連携し、人と人との関わりを深めます。 わかる授業を展開し、全教育活動を通して、児童の生きる力を育成します。 本校は家庭・地域の教育力を生かし、感動体験を伴った教育活動を展開し、子どもたち一人一人のよさを伸ばし、自己有用感を育てる学校づくりを推進します。 「一人一人が主人公」 豊かな心とやる気・自信を育む 若狭小学校 元気いっぱい・やさしさいっぱい・笑顔いっぱい

【中学校】

、中子仪】	
学 校 名	特 色 あ る 学 校・園 づ く り 宣 言
所 沢 中	「さわやかな挨拶、心に響く合唱、地域に根ざす学校」を目指します。
向 陽 中	本校は、保護者・地域と一体になって、「自主・自律の精神を持ち、心身共に健全な生徒」を育成します。
美 原 中	本校は、ゆ「夢を持ち」 た「助け合い」 か「感謝の心」の美原中生を育成します。
中央中	生徒会憲章を実現し、「未来を切り拓く生徒の育成」を目指します。
南陵中	「生徒が生き生きと学び、生活する学校」を目指します。
東中	「自信と誇りを持ち、未来にはばたく東中生徒を目指し、地域と共に育つ学校づく り」を推進します。
安 松 中	地域の香りを大切にし 地域と共にある 特色ある学校づくり
柳 瀬 中	「地域に根ざし 地域とともに歩む安全・安心な学校づくり」を推進します。
富岡中	自ら課題を見つけ、その課題を他者との関わりなどを通して意欲的に解決していく 生徒の育成を目指し、地域とともに歩み、笑顔あふれるあいさつ、豊かな心でいっぱいの学校づくりを推進します。
小手指中	主体的にたくましく生きる生徒を育成し、地域と共に、きれいな学校・元気な学校 づくりを推進します。
北野中	「志を持ち、共に高め合う生徒の育成を目指し、地域と共に成長する学校づくり」を推進します。
山口中	本校は、豊かな教育活動を通して、「共に高めあう心豊かな生徒」の育成を推進します。特に「『誰もが自分の居場所のある』山口中」を推進していきます。
上山口中	「小中連携、地域活動参加により自主自律の気風を育てる」学校づくりを推進します
三ケ島中	「未来知を拓く三ケ島中学校~まなぶ ひらく つなぐ~」 本校は、ひとりひとりのよさを見つけ伸ばし、力をつける学校です。身につけた「学 び」を内に向け外に向け発信し、つないでいく。その根幹となる「授業」を卓越し た指導の下に「わかる・できる生徒」を育成していきます。
狭山ケ丘中	本校は、「夢と誇りを持ち、自ら考え、判断し、行動する生徒の育成を目指し、地域と共に育つ学校づくり」を推進します。

【幼稚園】

幼稚園名	特 色 あ る 学 校・園 づ く り 宣 言
所沢第二幼稚園	「みんなの笑顔があつまる 所沢第二幼稚園」を目指します。

学校評議員活用事業

▶ 学校評議員 47 校 243 名を委嘱し、地域の声を学校運営に反映しました。

(12) 危機管理体制・学校安全の充実

安全・安心な学校と地域づくり推進事業

▶ 安全・安心な学校と地域づくり推進本部会議、支部会議の開催 本部会議:2回 支部会議:延べ回数28回(15支部)

2.健やか輝き支援室 TEL 04-2998-9432 FAX 04-2998-9167

健やか輝き支援室は、平成 14 年度に学校教育課内に設置され、市内の小・中学生のいじめ、非行問題行動、怠学・非行による不登校等に関する相談・支援活動を行っています。また、学びの場を検討するための「就学相談」の窓口も担っています。

本室では、専門家(心理士・警察 OB・元校長等)を含む支援チームを編成し、学校からの要請に対して適切・迅速に対応します。

- ▶ 早稲田大学人間科学学術院、東京学芸大学、淑徳大学と連携し、学生や大学院生を支援スタッフとして小・中学校に派遣します。
- ▶ 支援が必要な児童生徒について、支援チームを編成し、対応にあたります。
- ▶ いじめホットライン (04-2998-9099)・いじめ相談メール (sukoyaka@city.tokorozawa.lg.jp) を 設置し、いじめ問題への緊急対応、支援を行います。
- ▶ 犯罪被害、非行問題行動など起こりうる課題に対し、児童相談所や警察等と連携して、児童生徒・保護者・学校を支援します。(非行防止教室・講演会等)
- ▶ 心のふれあい相談員を小・中学校に配置して児童生徒・保護者・学校を支援します。

【健やか輝き支援委員会の構成員】

室長、指導主事3名、心理士1名、生徒指導・いじめ問題対策員(警察 0B)2名、 安全安心対策推進員3名、支援員(保護司、民生児童委員)2名、学校教育相談員2名、 教育センター相談室指導主事3名、主任相談員1名、スクールカウンセラー4名

拿到工作度事業実績

(1) 相談体制の充実

健やか輝き支援事業

▶ 児童生徒のいじめ、非行問題行動、怠学・非行による不登校・就学等に関わる相談活動(心理士・ 支援委員・教育臨床研究エリア及びいじめホットライン等) 586件

(2) 生徒指導の充実

健やか輝き支援事業

- ▶ 心のふれあい相談員(32名)による相談を実施 17,229件
- ▶ 不登校であったが、学校へ行けるようになった子どもの人数 94 名

家庭・地域社会との連携強化

- ▶ 児童生徒の地域行事への参加者数 延べ 34,631 人
- ▶ 所沢市安全・安心支部会議への参加 15 支部 28 回

(3) 異校種間連携の推進

大学との連携による児童生徒への支援

▶ 早稲田大学人間科学学術院・淑徳大学と連携し、健やか相談員(5 名) メンタルフレンド(16 名) かがやきプログラムスタッフ(8 名)を学校に派遣することにより、児童生徒に対する支援を行いました。

3. 保健給食課 TEL 04-2998-9249 FAX 04-2998-9167

令和元年度事業実績

(1) 学校保健の充実

園児・児童・生徒健康診断推進事業

▶ 児童・生徒身体測定結果

	学 年		学 年 1 年		2 年		3 年		
	項目	∃	性別	本市	県	本市	県	本市	県
	身長(㎝		男	117.7	116.9	122.7	122.6	128.1	128.4
	为区(UI	,	女	115.9	115.6	121.7	121.4	127.3	127.3
小	休番(レヘ	`	男	21.3	21.6	24.1	24.2	27.2	27.2
小学	体重(kg	,	女	21.0	20.8	23.5	23.5	26.5	26.5
	学	年		4	年	5	年	6	年
校	項目		性別	本市	県	本市	県	本市	県
	身長(㎝		男	133.6	133.2	139.0	139.5	145.2	144.8
	为区(UI	,	女	133.3	133.7	140.0	140.7	147.0	146.7
	(大手/1-x)	`	男	30.4	30.7	34.3	34.8	38.3	38.2
	体重(kg	,	女	29.7	30.4	34.1	34.4	39.5	39.0
	学	学 年 1 年 2 年		年	3 年				
中	項目	∄	性別	本市	県	本市	県	本市	県
学		`	男	152.5	152.5	159.4	159.5	165.1	165.2
字 校	身長(cm)	女	151.7	152.1	154.9	154.8	156.8	156.6
1X	休雷(レヘ	,	男	43.8	43.7	48.4	48.7	53.3	53.8
	体重(kg	,	女	43.3	44.3	47.0	47.0	50.3	50.2

▶ 心臓疾患検査結果

区分	二次検査 対象者	要精検査
小学校	29	2
中学校	49	9
合 計	78	11

▶ 心電図検査結果

区分	実施者数	二次検査 対象者
小学校	2,610	49
中学校	2,635	67
合 計	5,245	116

▶ 脊柱側わん症検査結果

区分	実施者数	二次検査 対象者
小学6年生	2,842	55

▶ 園児・児童・生徒尿検査結果

時 期	区八		一次	検 査			二次	検 査	
时期	区分	検査数	蛋白	糖	潜血	検査数	蛋白	糖	潜血
	幼稚園	34	1	0	0	1	1	0	0
春期	小学校	16,418	328	15	94	377	64	3	18
	中学校	7,491	555	18	142	564	110	6	26
合	計	23,943	884	33	236	942	175	9	44
	幼稚園	36	0	0	0	0	0	0	0
秋期	小学校	16,374	167	12	158	268	25	4	35
	中学校	7,405	323	22	149	363	42	5	25
合	計	23,815	490	34	307	631	67	9	60

児童生徒食物アレルギー対応事業

- ▶ 所沢市立小中学校食物アレルギー対応検討委員会 ... 年2回開催
- ▶ 所沢市食物アレルギー対応アドバイザーを設置 ... 医師による専門的な指導・助言

就学時健康診断実施事業

▶ 就学予定児童の健康診断(内科・歯科・耳鼻科・眼科・視力・聴力検査)及び体験授業の実施

教職員の健康管理の推進

- ▶ 教職員健康診断
- ▶ B型肝炎予防接種
- ストレスチェックの実施

学校環境衛生活動の推進

- ▶ 環境衛生検査項目
 - ・学校プール水質検査 ・騒音検査
- ・ダニアレルゲン検査・教室内空気検査

- ・照度検査
- · 飲料水水質検査
- ・ホルムアルデヒド測定検査

保健教育の推進

▶ 学校保健会講演会の開催...「食べて治す!子供の食物アレルギー」

講師:さいたま市民医療センター 小児科部長 西本 創 氏

... 上級講習、普通講習 各1回開催 市内小中学校教職員を対象に実施 救命講習会の実施

児童生徒の健康教育 ... 薬物乱用防止教育、情報モラル教育、中学校専門講師派遣事業、

歯科保健指導 等

(2) 学校給食・食育の充実

学校給食センター再整備事業

▶ 市内2か所で稼働している学校給食センターは、所沢市の学校給食のおよそ6割を提供しており、 給食事業を運営する上で重要な施設となっていますが、経年による施設・設備の老朽化が進んでい ます。そこで、再整備を行うことで、児童生徒に安心・安全な学校給食を将来に渡り安定的に提供 していきます。

令和元年度は新学校給食センターの事業用地である、旧第2学校給食センターの解体に伴う土地 履歴調査や、施設の石綿含有調査を行いました。

学校給食地産地消の推進

地場産野菜の使用率の向上の取り組み

- ・学校給食センター(目標値 12%)... 人参他 10 品目、使用する野菜 7.4%地場産
- ・単独校(目標値 25%) ... 人参他 37 品目、使用する野菜の 19.2%地場産

食育の充実

- ▶ 献立作成会ならびに検討会(月1回) … 栄養士による献立作成と検討
- ▶ 栄養士研修会(随時) … 栄養管理・物資規格・食に関する指導等の研修
- ▶ 学校給食物資選定委員会(年 14 回) ... 学校関係者・保護者・所長・栄養士・調理員等で検討
- ▶ 調理方法研究会(7月23日・南小学校) … 栄養士・調理員による調理実習及び研究
- ▶ 学校食育主任研修会(随時) ... 給食指導について
- ▶ 学校給食指導研修会(南小学校) … 食に関する指導について
- ▶ 学級担任等と栄養士との TT による授業を各学校で実施

	実施日	会場	内容	人数
学校給食指導研修会	10月15日	南小学校	学級担任と栄養教諭による T 4年1組 体育科(保健領域) 「育ちゆく体とわたし ~よりよく育つための生活~」	38名

学校給食食育推進事業

- ▶ 食育フォーラム(11月29日) … 地域、家庭、学校等と連携したフォーラムを実施
- ▶ 学校給食展(2月7·8日) … 児童生徒の作品の展示、栄養指導資料の掲示等 学校と家庭との相互理解・協力

	実施日	会場	内容	人数
食育フォーラム	11月29日	こどもと福祉の未来館	テーマ 学校・家庭・地域でつくろう! 「子どもの健康」 ・講演会 「野菜を楽しみ、もっと健康に」 講師:キューピー株式会社 食育活動担当講師 前田 淳 氏 ・食育教材の発表 発表者 西武学園医学技術専門学校 栄養士科2年生 ・所沢市学校給食の取り組み 「所沢市の学校給食ヒストリー」 発表者 所沢市学校給食栄養士 ・給食試食会	187 名
学校給食展	2月7日~ 2月8日	吾妻まちづく リセンター	・児童・生徒の作品展示 ・所沢市の給食の歴史 ・学校給食使用機器・器具(回転釜)の展示 ・教えて!学校給食の食材選び ・「食品ロスゼロのまち所沢」の取組み展示 ・2020 オリ・パラに関する所沢の取組 ・クイズラリー	1,042 名

学校給食施設等整備事業

▶ 学校給食センター、単独調理校、学校給食受入室等の施設・設備については、必要に応じて修繕等を行っています。

令和元年度に実施した、学校給食施設等整備事業における修繕等は 129 件ありました。そのうち、主な修繕は下表のとおりです。

施設名	件名
第1学校給食センター	食缶洗浄機修繕
第1学校給食センター	連続揚物機 修繕
第3学校給食センター	ボイラー用管理メーター交換修繕
第3学校給食センター	超高圧洗浄機修繕
所沢小学校	給食室給湯器修繕
南小学校	フライ兼用回転釜 修繕
北小学校	給食室シャッター修繕
清進小学校	消毒保管庫 修繕
明峰小学校	業務用冷凍庫 修繕
中央小学校	調理室系統ガス給湯器ほか修繕
松井小学校	洗浄機 修繕
牛沼小学校	給食室調理室系統ガス給湯器修繕
柳瀬小学校	給食室シャッター修繕
和田小学校	ガス回転釜 修繕
安松小学校	小荷物専用昇降機修繕
北野中学校	小荷物専用昇降機修繕
小手指中学校	給食室シャッター修繕



4. 学校給食センター・単独調理校

(令和2年5月1日現在)



【 第1学校給食センター(直営) 】

所 在 地: 所沢市北野 3-33-5

施設概要: 小学校9校、中学校6校(約8,000食)

昭和55年3月開設

延床面積: 2,550 m²

構 造: 鉄筋コンクリート造

電話番号: 04-2949-3740

【配送校】

小学校9校

(荒幡小、北野小、泉小、山口小、椿峰小、 若狭小、林小、北中小、宮前小)

中学校6校

(小手指中、北野中、山口中、上山口中、

狭山ケ丘中、三ケ島中)



【 第3学校給食センター(直営) 】

所 在 地: 所沢市下富 866-1

施設概要: 小学校 8 校、中学校 6 校(約7,700食)

昭和50年6月開設

延床面積: 1,836 ㎡ 構 造: 鉄骨造 電話番号: 04-2942-2972

【配送校】

小学校8校

(伸栄小、美原小、上新井小、並木小、西富小、 安松小、北秋津小、若松小)

中学校6校

(所沢中、向陽中、美原中、富岡中、中央中、

東中)

単独校調理場(15 校内12 校調理業務委託)

学 校 名	調理業務方式	開設年月	給 食 数
所沢小学校	委託	平成 13 年 1月	1,116食
北小学校	直営	平成 9年 4月	714 食
清進小学校	直営	平成 6年 5月	642 食
明峰小学校	直営	平成 11 年 4 月	569 食
中央小学校	委託	平成 18 年 11 月	381 食
松井小学校	委託	平成 17 年 1 月	547 食
牛沼小学校	委託	平成 20 年 11 月	527 食
富岡小学校	委託	平成 19 年 10 月	349 食
中富小学校	委託	平成 17 年 9月	328 食
東所沢小学校	委託	平成 2年 4月	546 食
小手指小学校	委託	平成 13 年 1 月	720 食
三ケ島小学校	委託	平成 15 年 8月	374 食

親子方式調理場(3校内3校調理業務委託)

学 校 名	調理業務方式	開設年月	給食数		
和田小学校	委託	平成 7年 4月	4 000 4		
(安松中学校含む)		平成 26 年 4 月(親子)	1,033 食		
南小学校	委託	平成 7年 4月	4 500 🚓		
(南陵中学校含む)		平成 26 年 4月(親子)	1,568 食		
柳瀬小学校	委託	昭和 61 年 4 月	849 食		
(柳瀬中学校含む)		平成 27 年 4 月(親子)	049 艮		

全調理場合計給食数 : 約26,000食

令和元年度事業実績

(1) 学校給食の管理運営の充実

学校給食の実施回数 (年間 181 回): 学校ごとに開始日・終了日を設定

- ▶ 給食実施日:平成31年4月9日(火)~ 令和2年2月28日(金)
- ▶ 1学期 4月 9日(火)~ 7月 19日(金) 67回
- ▶ 2学期 8月 28日(水)~ 12月 24日(金) 80回
- ▶ 3学期 1月 9日(木)~ 2月 28日(金) 34回
 - 3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、小・中学校の臨時休校に伴い給食中止

(2) 食に関する指導等の充実

児童生徒への食に関する指導

- ▶ 教科・学級活動等の時間における担任と連携した指導
- ▶「給食だより」「ひとこと食育指導(学校給食センターだより)」・校内放送等による指導

家庭への啓発

	実施日	会場	内容	人数
学校給食 センター サマー フェスタ	7月23日	第1学校 給食センター	・調理場内の見学 ・釜のかき混ぜ体験 ・白衣を着て記念撮影 ・・20 の世界(冷凍庫)を体験 ・調理器具や給食で使用している 調味料の展示 ・クイズラリー	420 名

各小中学校での栄養教諭・栄養士が行う食育指導

	第1学校給食センター		第3学校給食センター		単独・親子方式調理校	
	回数	実施校名	回数	実施校名	回数	実施校名
家庭教育学級 試食会 学校保健委員会	10	泉小・山口小・宮前小 若狭小・林小 北野小・椿峰小 山口中・北野中	10	伸栄小・美原小 西富小・上新井小 並木小・安松小 北秋津小・若松小・東中	41	小学校 14 校 中学校 0 校
教科授業 学級活動 委員会 クラブ	36	泉小 宮前小・北野小 山口中・小手指中 三ケ島中・狭山ケ丘中	95	伸栄小・美原小 若松小 富岡中	607	小学校 15 校 中学校 1 校
給食指導 朝会・放送 ほか	49	宮前小・泉小・北野小 椿峰小・北中小・林小 山口小 小手指中・北野中 三ヶ島中・上山口中	52	伸栄小・美原小 西富小 富岡中	随時	小学校 15 校 中学校 1 校
合 計	95	実施校実数 14 校	157	実施校実数 10 校		小学校 15 校 中学校 1 校

5. 教育センター・視聴覚センター TEL 04-2923-2396 FAX 04-2923-2395

所 在 地: 所沢市けやき台 2-44-2 施設概要: 敷地面積 5,312 m²

延床面積: 1,270 m²

構 造:鉄筋コンクリート造2階建て

1 階 事務室・研修室・相談室・資料室 2 階 研修室・実験室・視聴覚室

駐車場台数 50台

開館時間:月曜日~金曜日 午前8時30分~午後5時15分



施設外観

令和元年長事業完議

(1) 確かな学力の育成

教育課題に対応した学力向上推進事業

研修

【学び創造アクティブプラン研究校支援研修】

- ▶ 主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業づくり研修会 23 名参加
- ▶ わかる授業づくり研修会 16 名参加
- ▶ 外国語活動授業づくり研修会 39 名参加
- ▶ 道徳科授業づくり研修会 147 名参加
- ▶ ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくり研修会 28 名参加
- ▶ 特別活動授業づくり研修会 45 名参加
- ▶ ICT を活用した授業づくり研修会 7 名参加

【教科等指導力向上研修】

- ▶ 言語活動の充実を図るための国語科授業研修会 25 名参加
- ▶ 数学的な思考力・表現力を育成するための授業研修会 14名参加
- ▶ 外国語活動の教科化に向けた研修会 54名参加
- ▶ 外国語教育の充実に向けた研修会 39 名参加
- ▶ 英語教育推進教員養成研修会 31 名参加
- ▶ 思考力・判断力・表現力の向上を目指した社会科授業研修会 27 名参加
- ▶ 社会科副読本等活用研修会 27 名参加
- ▶ ESD (持続可能な開発のための教育)研修会 7名参加
- ▶ 小学校理科授業力向上研修会 延べ30名参加

【豊かな心育成支援研修】

- ▶ 人権教育研修会 48 名参加
- ▶ 道徳科の充実に向けた研修会 53 名参加
- ▶ 学級活動スキルアップ研修会 42 名参加

学校支援

英語指導助手派遣

小・中学校の連携を図りながら、英語指導助手15名を中学校区への小学校へ派遣しました。

日本語教室講師派遣

外国籍の児童生徒及び海外帰国児童生徒が、日本での生活に適応できるように支援するため、延べ80名の児童生徒に対して、5名の日本語教室講師、6名のボランティア講師を派遣しました。 (総時間数1,078時間、延べ615回)

- ▶ センター講師派遣 292件(延べ1521日)
- 小学校外国語支援員派遣

小学校における外国語活動の充実を図るため、学級担任による授業を補助する外国語活動支援員を 16 名配置しました。また、所沢市「英語学びノート DVD」を活用した授業を展開しました。

- ▶ 教育インターンシップ 2名
- ▶ 英語学びノート DVD 複製業務委託

所沢英語学びノート DVD の活用を進めるため、複製業務を委託しました。

国際理解教育事業

市内の小学校 1 校に、異文化紹介のため外国人講師を 1 名派遣する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

調査・研究

- ▶ 国語科専門研究部 2名
- ▶ 理科専門研究部 2名
- ▶ 外国語活動・外国語科専門研究部 2名
- ▶ 体育・保健体育科専門研究部 2名
- ▶ 道徳科専門研究部 2名
- ▶ ESD 調査研究協議会 6名
- ▶ 副読本「ところざわ」及び白地図等編集研究協議会 7名

(2) 伝統・文化の尊重とグローバル化に対応した教育の推進

未来へ羽ばたく人材育成のための Tokorozawa English Action Plan: TEA- Plan

- 外国語活動授業づくり研修会 39 名参加(再掲)
- ▶ 外国語活動の教科化に向けた研修会 54 名参加(再掲)
- ▶ 外国語教育の充実に向けた研修会 39 名参加(再掲)
- ▶ 英語教育推進教員養成研修会 31 名参加(再掲)
- ▶ 英語指導助手派遣 15名(再掲)
- ▶ 小学校外国語支援員派遣 16名(再掲)
- ▶ 英語学びノート DVD 複製業務委託 (再掲)
- ▶ 国際理解教育事業 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。(再掲)
- ▶ 英語サロン 延べ56名参加
- ▶ 外国語活動・外国語科授業実践研究部 5 名
- ▶ 外国語活動・外国語科専門研究部 2名(再掲)

小学校外国語活動推進事業(再掲)

小学校における外国語活動の充実を図るため、授業において学級担任を補助する外国語活動支援員を 16 名配置しました。また、所沢市「英語学びノート DVD」を活用した授業を展開しました。

英語指導助手派遣事業(再掲)

小・中学校の連携を図りながら、英語指導助手15名を中学校区への小学校へ派遣しました。

日本語教室事業・日本語指導ボランティア事業(再掲)

外国籍の児童生徒及び海外帰国児童生徒が、日本での生活に適応できるように支援するため、延べ80名の児童生徒に対して、5名の日本語教室講師、6名のボランティア講師を派遣しました。(総時間数1,078時間、延べ615回)

国際理解教育事業(再掲)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。(再掲)

子どもワークショップ事業

- ▶ 夏休み親子理科教室 93 名参加
- ▶ 新春学びノート親子で楽しむ百人一首 34 名参加

(3) 情報教育の推進

ICT 推進事業

研修

【ICT 教育推進研修】

- ▶ 校務支援システム活用研修会 延べ 85 名参加
- ▶ 小学校プログラミング教育指導教員養成研修会 延べ 99 名参加
- ▶ ICT 活用研修会 延べ 40 名参加

【教育ネットワーク】

- ▶ 教育ネットワーク運用、維持、管理 月1回定例報告会を実施
- ▶ ホームページ公開・更新

教育センターホームページの更新や、市内小中学校ホームページの更新状況調査を行いました。

▶ 校務支援システム運用、維持、管理 年2回定例報告会を実施

【教育資料収集・提供事業】

- ▶ 学校のニーズを踏まえた資料の収集・整備 これからのコンピュータネットワークのあり方について、研究資料を収集・整備しました。
- ▶ 教育センターで収集した資料の紹介

持続可能な開発のための教育 (ESD) の在り方について研究を行い、その結果をホームページにて紹介しました。

学校支援

- ▶ ホームページ作成支援 11回訪問
- ▶ 校内研修指導 11校
- ▶ ICT機器・ソフト活用 3回訪問

環境整備

▶ 電子黒板(IWB)整備率向上推進事業 178台(全体の23.9%導入)

調査・研究

▶ これからのコンピュータネットワーク調査活用研究協議会 6名

社会教育事業

視聴覚機材及び機器貸出

- ▶ 視聴覚機器整備・貸出 16 件貸出
- ▶ 16 mmフィルム貸出 4件貸出(貸出点数14本・利用人数543人)

(4) 幼児教育の推進

幼児の健やか発達支援事業

▶ 幼児教育研修会 延べ68名参加

(5) 道徳教育の推進

豊かな心育成支援事業

▶ 道徳科の充実に向けた研修会 53 名参加(再掲)

(6) 相談体制の充実

教育相談事業

研修

【不登校解消・特別支援教育研修】

- ▶ ゲートキーパー養成研修会 46 名参加
- ▶ 生徒指導・教育相談中級研修会 延べ 22 名参加
- ▶ 不登校予防研修会 延べ85名参加
- ▶ 一人一人を大切にする支援を学ぶ研修会 61 名参加
- ▶ 心のふれあい相談員研修会 27 名参加

学校・家庭支援

▶ 教育相談アドバイザー支援事業

医療:校内研修1回・会議2回・映像資料『今、あなたがここにいること』への助言

心理:巡回相談5回・会議1回・映像資料『今、あなたがここにいること』への助言

福祉:映像資料『今、あなたがここにいること』への助言

教育相談部会や生徒指導部会への指導主事による助言

- ▶ 面接相談 545件 延べ 3,959回
- ▶ 電話相談・子ども電話相談 延べ 2,500 件
- ▶ 巡回相談 延べ 144件
- ▶ 訪問相談 (SSW) 延べ 789 回
- ▶ 医療相談 1件
- ▶ 相談室啓発活動

ポスターを学校や児童館に配布しました。また、リーフレットを全児童生徒に配布するととも に、校内でもダウンロードできるようにしました。

- ▶ 教育支援センター「クウェスト」 入室 61 名
- ▶ 教育相談校内研修支援 延べ 13 回
- ▶ ケースカンファレンス 8回

調査・研究

▶ 教育相談研究部 5名

(7) 教師力・組織力の向上

資質向上事業

研修

【経験者研修支援】

- ▶ 初任者研修施設体験研修説明会 49 名参加
- ▶ 初任者研修施設体験研修及び全体研修 54 名参加
- ▶ 初任者担当指導教員研修会 50 名参加
- ▶ 初任者、ステップ・アップ、ジャンプ・アップ、5年経験者、中堅教諭等資質向上、20年経験者 研修支援 合計 266名対象

【資質向上研修】

- ▶ 接遇研修会 63 名参加
- 転入教職員研修会 68 名参加
- ▶ 新任·転入管理職研修会 22 名参加
- ▶ 教務主任研修会(「はじめに子どもありき」の教育を考える研修会) 45 名参加
- ▶ 2年次教員研修 対象 62名
- ▶ キャリア教育研修会 53 名参加
- ▶ ミドルリーダー研修員研修 対象 43 名
- ▶ 自分の中のリーダーシップを考える研修会 37 名参加
- ▶ 英語サロン 延べ56名参加(再掲)
- ▶ 研究員合同研修会 ~主体的・対話的で深い学びのための研修会~ 延べ 249 名参加
- ▶ 事務職員のためのマネジメント研修会 30 名参加
- ▶ 幼児教育研修会 延べ68名参加(再掲)
- ▶ 特別支援教育を担う教育を担う教員育成研修会 31 名参加

学校支援

- 校内研修等指導者派遣
- 教育資料収集、提供

調査・研究

- ▶ 国語科授業実践研究部 6名
- ▶ 社会科授業実践研究部 5名
- ▶ 算数・数学科授業実践研究部 6名
- ▶ 理科授業実践研究部 5名
- ▶ 外国語活動・外国語科授業実践研究部 5名(再掲)
- ▶ 図画工作科授業実践研究部 4名
- ▶ 道徳科授業実践研究部 6名
- ▶ 特別活動授業実践研究部 5名